

松戸市長候補 原 ゆづはら

無所属

税金の無駄遣いは許さない！

支持 立憲民主党 千葉6, 7区 / 日本共産党 / れいわ新選組 / 社民党 松戸支部 / 緑の党千葉 / 新社会党千葉

市役所現地建て替えで40億円の削減を！

主な 市民還元策

- 21世紀の森と広場を泊まれる公園に！ペットエリアの新設を！
- 高齢者市内タクシー半額制度の導入を！
- コロナ対策の充実を！
(無料PCR検査体制の継続、保健所設置を目指します・後遺症対策への取り組み)
- スポーツ環境の充実を！(運動公園野球場の硬式球使用可への改修、プロスポーツチームの誘致、室内公式50mプール、室内グランドゴルフ場の整備など)
- 学校給食の段階的導入、介護関連従事者等の待遇改善を！

証紙

プロフィール

松戸市立上本郷小学校、第六中学、立教高校、立教大学理学部化学科卒、長瀬産業(株)勤務を経て家業(ベーカリー)を継ぐ●平成22年松戸市議会議員初当選、以降3期連続当選●40億円！市民還元を目指す会代表、現北松戸商店会長、少年野球チーム矢切コンドルス代表



本郷谷市長方針は 新拠点ゾーンへの全面移転

本郷谷市長が市役所移転のため購入を進める土地は8745㎡で現市役所敷地の15,159㎡の半分強しかありません。敷地が狭く、高台にあるため多くの問題点が指摘されています。

△移転建て替えの問題点

- 市有財産の目減り** 市役所の土地が58%減少
- 駐車場不足** 現行280台が130台に減少
- 高い地下駐車場工事費** 1台あたり2000万円、130台で約26億円もの工事費が必要に
- 道路整備費の増大** 国道6号上り車線の右折レーン整備、S字の急坂である市道主2-68号の相互交通化

△他にも駐車場待ちによる渋滞発生、周辺スクールゾーンでの交通量増大、ブルーレ前道路の渋滞深刻化など多くの問題が懸念されています。

●最重要政策● 市役所建て替え問題

使える建物
(議会棟&別館)は
活かすべき!

現地40億以上の削減を!

〈市役所の現状〉

本館・新館(耐震性に問題あり)
議会棟・別館(耐震性に問題なし)
の4つの建物がある。
敷地外事務所と併せ、
総床面積は29,758㎡



〈議会棟、別館を引き続き使う 現地建て替え案〉

解体せずに
使える建物は
活かす

新本館完成後に
解体

現本館を解体し、
その上に新本館
(22,372㎡)を建設



現状同様約3万㎡での建替案の比較	本郷谷市長の 移転建て替え案	原ゆうじの現地 建て替え新案
土地取得費	27 億円	0 円
建設整備費	129 億円	96 億円
地下駐車場整備費	26 億円 (1台あたり2000万円)	0 円
現庁舎解体費	0 円	6 億円
仮庁舎賃貸料	0 円	2.6 億円
現庁舎跡地売却収入	-35 億円	0 円
事業費合計	147 億円	104.6 億円
敷地面積	8,745㎡	15,159㎡
駐車可能台数	130 台	280 台

建設整備費

**33億円
削減**

議会棟+別館の延床面積7628㎡×
43万円(松戸市算出の建設単価)
=約33億円を削減

	建築年	IS値	耐震性
本館	1959年	0.3	×
新館	1969年	0.3	×
議会棟	1978年	0.7	○
別館	1983年	新耐震	○

IS値≤0.6(倒壊する危険性が低い)

合計

42.4億円の削減!